

防衛大臣・森本 敏殿
沖縄防衛局長・真部 朗殿

高江「オスプレイパッド」工事強行に抗議し、 建設計画の撤回を求める

2012年8月22日 日本平和委員会

本日、沖縄防衛局は昨日に引き続き高江への「ヘリパッド」(オスプレイパッド)建設のための工事を強行している。住民の声を無視した暴挙に断固として抗議し、工事の中止を求めるものである。

これが沖縄県民がこぞって反対するオスプレイの北部訓練場での低空飛行などの訓練施設となることは明白である。

世界遺産登録をめざす「やんばるの森」の生態系を破壊し、周辺住民を恐怖に陥れるオスプレイの配備と、その訓練施設の建設はただちに中止すべきである。

そもそも防衛省と沖縄防衛局は、これまでオスプレイの配備を危惧する住民の不安に一切答えず、その計画をひた隠しにし、まともな説明会を行っていない。住民が求めているのは納得いく話し合いである。

それすらもやらず、県民の総意をも無視して、工事を強行することは、民主主義蹂躪の暴挙である。

ただちに一切の工事を中止し、住民との話し合いに応じるべきである。また、欠陥機オスプレイの配備を中止し、「ヘリパッド」建設を撤回し、無条件に北部訓練場の過半を返還すべきである。